

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-1-4 企業立地の推進
---------	--------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	中小企業課長 美濃 亮	電話番号	0852-22-5883
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	企業立地促進資金等融資事務		
目的	(1) 対象	県内に立地や事務所の施設等を行おうとする企業	
	(2) 意図	前向きな投資に必要な資金を、長期・低利の融資で提供する	
事業概要	県内における雇用の増大と企業の育成を図るため、金融機関の協力を得て企業の立地、その他の事業活動に必要な資金を融資する。 ・企業立地促進資金 ・ソフト産業等企業立地促進資金 ・中小企業育成振興資金		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 融資実績	目標値		3.0	3.0	3.0	3.0	件
		取組目標値						
	式・定義 融資件数	実績値	1.0	0.0				%
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	2,347,796	3,170,506
うち一般財源 (千円)	0	0

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、制度利用の問い合わせは数件あったが、いずれも融資実行には至らず、融資実績は0件であった。 平成29年4月～5月の融資実績も0件である。 最近の金融動向：民間金融機関による中小企業向けプロパー融資の貸出金利は低下傾向にある。また、日本銀行によるマイナス金利導入以来、民間金融機関の運用等による収益源が限られてくる中、中小企業向けの融資案件について多少のリスクを負ったプロパー融資推進の動きもある。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

<ul style="list-style-type: none"> 県内民間金融機関の貸出金利の低下傾向を受け、平成29年4月1日より融資利率を0.1%引き下げた(平成28年度に引き続き、2年連続での融資利率引き下げ)

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」 <ul style="list-style-type: none"> 立地関係資金を活用する企業が少ない。
②困っている状況が発生している「原因」 <ul style="list-style-type: none"> 市中金融機関がプロパー資金の金利を上げて新たな融資先の掘り起こし競争を展開している状況にあって、事業所の新設や設備の増設など前向きな投資を行うような優良企業においては、現行の利率ではメリットがない
③原因を解消するための「課題」 <ul style="list-style-type: none"> 民間金融機関の金利水準を踏まえ、適宜、融資利率水準の見直しを実施する必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<ul style="list-style-type: none"> 立地など前向きな投資を行う企業への市中金融機関の金利水準や、他県の同制度の金利水準などを調査し、県の企業誘致の優遇制度としての融資の金利水準などの検討を行う。
